

せいかつか

SEIKATSUKA EDUCATION

第 2 号
1995

画 期 的 な 学 会 誌 に



日本生活科教育学会常任理事 中野 重人

周知のとおり、新しい教科・生活科は、平成4年4月から、全面実施となりました。そして、その年の12月に、日本生活科教育学会が発足いたしました。

この日本生活科教育学会は、「生活科教育にかかわる研究の発展と普及を図り、相互の連絡と協力を促進すること」(第2条)と、「生活科の実践に寄与し得る研究を推進すること」(第3条)を任務としています。とりわけ、「生活科の実践に寄与し得る研究」を行うとしたところに、本学会の特色があるといえましょう。

本誌は、その日本生活科教育学会の機関誌です。従前の学会誌のイメージとは、大きく異なる場合があります。

まず、その一つは、表紙に明らかなです。「せいかつか」というようなかな文字の学会誌を、これまでに知りません。そして、子どもたちの生き生きとした写真も、これまでの学会誌では、想像もできなかったことです。

本学会誌の特色は、何といてもその内容にあります。それは、生活科研究の多くが、実践の次元で、子どもの具体的な姿で検討されていることです。まず、子どもありき、授業ありき、地域ありきです。それは、「生活科の実践に寄与し得る研究」が求められているからです。

これまでの教育学研究が、ややもすれば、横文字をたて文字に直したものであったり、また、理論から実践へという方向での研究室教育学が中心であったことを考えるとき、本誌の特色と意義を改めて確認しなければなりません。それは、本誌が教育研究の革新にチャレンジしているということです。

現場教師、行政関係者、学者・研究者、マスコミ関係者など、多様な日本生活科教育学会の会員の皆さんが、子どもと教育の事実に基づく新しい教育研究を展開していただくことを願っています。

日本生活科教育学会

画期的な学会誌に.....	中野 重人	1
---------------	-------	---

特集1 私の授業づくり

◆ 子供の思いをふくまます単元構成の在り方.....	皆川 洋子	4
——単元のシリーズ化と2年間1サイクルの活動		
◆ 生活科の実践を読み解く——皆川先生の実践から学ぶ.....	木村 吉彦	12
◆ 教師が変わる生活科.....	中井久美子	14
◆ 「教師が変わること」の勇気と素晴らしさ——中井先生の実践論文を読んで.....	五十嵐裕和	23
◆ 生活科を核とした他教科との関連・発展.....	上野 通子	25
——「お米を育てよう」の単元を中心に		
◆ 生活科を中心にした柔軟な教育計画——上野先生の実践を読んで.....	小宮山潔子	33

特集2 新潟大会から学ぶもの

◆ 大会に参加して——振り返りの活動と自己決定.....	梅本 隆司	35
◆ 評価から指導、援助のあり方を問い直そう.....	加藤 明	38
——実践及び実践研究を活性化するための枠組み		
◆ 生活科へ送る中学校からのメッセージ.....	森 弘一	40
——分科会Ⅲ「生活科の学習観と評価」に参加して		

私の生活科像

■ 幼稚園教育との関連を考える.....	藤井千恵子	43
■ 生活科で育てたい力.....	森元 哲治	47
■ 生活科における環境教育と生活科の課題.....	寺木 秀一	51
■ 大自然の中から生活科を考える.....	工藤 隆継	53
■ 学校が子どもたちにとって心ゆく生活の場となるために.....	松田 泰俊	55
■ 息子は生活科に救われた——生活科は魅力的な教科です.....	永井 正子	57

目 次

日本生活科教育学会

No. 2

自 由 稿

- ❖ 生活科教科書の定量的分析……………日置光久・八反田智恵 59
- ❖ 生活科教育の理論的基盤構築を目指して……………布谷 光俊 65
- 生活科動的応答教育論主張の根拠と具体化の視点

私の地域の生活科

- ♣ 北国の楽しい生活科——特色ある指導計画の紹介……………藤 川 隆 71
- ♣ 紅花とサクラノボの里・山形に根ざす生活科……………庄司 健二 75
- ♣ 生活科のさらなる充実に向けて……………寺崎 千秋 79
- ♣ 子どもから立ち上がる信州の生活科……………田中 光顕 82
- ♣ 奈良発, 生活科——子どもの生活に根ざす学習づくり……………相部 芳徳 85
- ♣ 広島発、オープンエンド化をめざす生活科授業の提唱……………杉山 幸子 88
- ♣ 生き生きと「学ぶ力」を育てる香川の生活科……………林 靖 子 92
- ♣ 熊本における生活科の取り組み……………江藤 豊文・高崎 涼子 97
- ◎ 日本生活科教育学会「全国大会」の歩み……………山口 令司 100

- * 日本生活科教育学会会則…………… 102
- * 学会だより…………… 103
- * 機関誌編集委員会投稿及び編集規定…………… 104
- * 編集後記…………… 104